

交通安全を市民に普及する交通安全広報・啓発活動事業

【船橋東交通安全協会 支援金確定額：355,896円 支援率：50%】 取材日：平成24年(2012年)2月10日

【(社)船橋交通安全協会 支援金確定額：376,000円 支援率：45.17%】

■どのような活動をされていますか？

交通事故の防止のため、ボランティアとして活動する団体です。交通道德の普及と高揚を図り、事故のない安全な社会生活を実現することを目標に活動しています。

主な活動は、交通指導員による街頭活動と交通安全の広報・啓発。高齢者と子どもの交通事故の防止対策と自転車の安全利用の推進。そして、交通安全意識の高揚を図るための交通安全教室の開催、啓発物の配布を行っています。

■支援金をどのように活用されますか？

1. 各種交通安全活動の推進

千葉県・千葉県警察・船橋市・関係機関と協力し、平成23年度千葉県交通安全県民運動基本方針に沿った活動です。

2. 船橋市との連携による交通安全活動の実施

- ①毎月10日「交通安全の日」に、交通指導員が街頭活動を実施し、啓発品を運転者に配布し、安全運転の励行を呼び掛ける。
- ②市内各小学校で開催される交通安全教室に参加し、啓発品の配布、自転車の乗り方や安全指導。
- ③春の全国交通安全運動期間中、キャンペーンを実施し、チラシ、啓発品を配布し、意識付けを呼び掛ける。
- ④市内各小学校の新入学児童の交通事故防止のため、ランドセルカバー約6,800人分(両協会合計)と横断旗を贈呈する。
- ⑤年間を通じた安全運動期間中、街頭活動における意識付け等の啓発物の配布。

以上のように、幅広く活用しています。

■今後の活動の抱負を教えてください。

高齢者と自転車の関係する交通事故防止を重点として活動していきます。特に、関係機関と協力して、市内各小学校の高学年を対象とした自転車安全教室に力を入れ、自転車事故の防止に努めます。(ステッカーの貼付)その他、市内・町自治会の集會に合わせ安全講和等の開催に力を入れ、高齢者の交通事故防止に努めます。

～取材を終えて～

「シートベルトの着用を」を標語に掲げ、芝山入口交差点を多くのボランティアが整列し、運転者に交通安全パンフレットを配り、呼びかける光景は壮観でした。2011年は1941件と、前年比228件も事故が減少しており、地道な活動が10年以上連続して事故を減少させていると実感しました。ボランティア・交通安全協会・警察署員の方々の「交通安全意識を浸透させたい」という意欲の強さは、大変なものでした。1か所でも大変な苦勞ですが、将来できたらもう1か所市内で活動していただきたいと思いました。



■関わり先(連絡担当者)：船橋東交通安全協会

事務局 森本 宏明(もりもと ひろあき)
TEL：047-467-9088

(社)船橋交通安全協会

事務局 土屋 正義(つちや まさよし)
TEL：047-425-2102